

Windows11 24H2 更新後にファイルサーバ等を利用して共有フォルダへのアクセスが出来ない場合の対処方法について

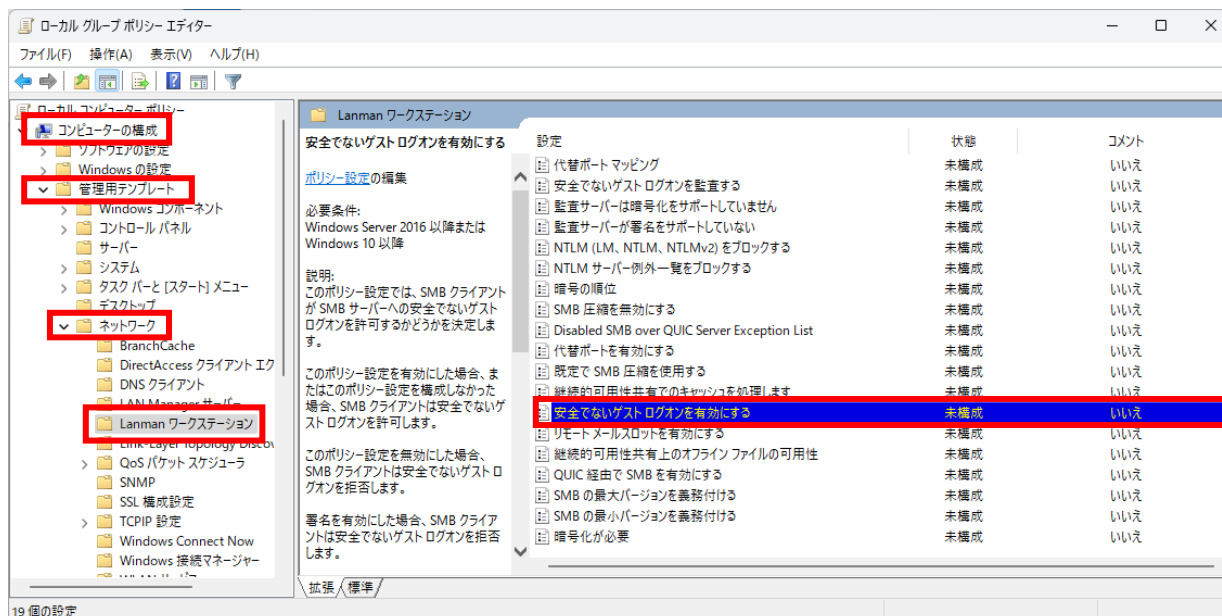
Windows11 をご利用中で Windows アップデートを行い「24H2」を適用するとファイルサーバを利用し複数のパソコンから共有フォルダに接続している場合に一部環境でアクセスが出来なくなる、または資格情報の入力を求められるようになるケースが報告されています。

以下の手順で設定をご確認ください。

- ① 下部タスクバーの「検索」をクリックし「グループ」と入力し候補に出てくる「グループポリシーの編集」をクリックします。



- ② 「コンピューターの構成」 > 「管理用テンプレート」 > 「ネットワーク」 > [Lanman ワークステーション]の順にフォルダを進み「安全でないゲストログオンを有効にする」をダブルクリックしてください。



③ 詳細設定画面が開いたら左上の状態を「有効」に変更し「OK」で保存してください。

画面が閉じたらパソコンを再起動します。再起動後に共有フォルダにアクセスできれば完了です。再起動しても同様のエラーが続く場合は設定が反映されるまで時差が生じている可能性がございますのでしばらく時間をおいてから再度共有フォルダが開けるかご確認ください。

